

らくよう

楽しく 陽るく 荘全体で
お年寄りの人権を守ります。
その方らしい生活が出来るよう応援します。
最後までお世話させていただき準備が出来ています。
特別養護老人ホーム楽陽荘 平成30年12月号 NO. 304

《観音寺商工会議所婦人部の皆様の慰問》

今年も観音寺商工会議所婦人部の皆様の慰問があり、歌や日本舞踊などを披露して下さいました。また、お年寄りと一緒に「ふるさと」や「ウサギとカメ」を歌ったり、「銭形おどり」を踊ったりと賑やかな時間を過ごしました。

婦人部の皆様から金一封と花束、そしてお年寄りの大好きなおはぎをたくさん頂きました。商工会の皆様とのお付き合いは長く、私達も皆様のお顔をみると心が温かくなります。「来年も来ます。元気でいてよ！」と約束の握手をして下さいました。



《老人会の皆様による奉仕作業》

11月20日(火)、男性11名、女性17名の柞田地区の老人会の皆様が今年最後の奉仕作業に来て下さいました。男性は朝早くからの園庭作業、女性は園内の清掃などです。近隣にお住まいの方もいて久しぶりの再会にお年寄りの方も大喜びされていらっしゃいました。

老人会の皆様には年3回の奉仕作業に来ていただいています。このように楽陽荘は地域の皆様に支えられています。



《生け花ボランティア》

毎月、生け花の先生が3人お花をたくさん持って来てくれます。そのお花をお年寄りが一人ひとり生けていきます。お花と向き合っている時のお年寄りの表情はとっても真剣で穏やかです。その先生方が「一日レストラン」に向けて正面玄関や2Fエレベーター前、そして娛樂室にお花を生けて下さいました。どのお花も、誰もが目を引く大作となり、フロアやお部屋にはお年寄りが生けたお花が飾られ、一日レストランが華やかになりました。



《一日レストラン》

23日は家族交流会の「一日レストラン」が開催され多数の方の参加があり大変賑やかとなりました。毎年恒例のスライドショーを4か所に増やして今年一年のお年寄りの皆さんの楽陽荘での生活の様子をゆっくりと見ていただきました。ご家族から「うちの親父ここではこんな嬉しそうな顔しよんな」と驚きや喜びの声をいただきました。

午後からはアトラクションとして娛樂室で歌や体操、太鼓演奏など、一生懸命に練習した成果を披露することができました。また、ご家族様によるカラオケや飛び入りで歌を披露して下さいる人など、一日レストランは大盛況に終わり、園内はお年寄り・ご家族・職員・ボランティアの方々の「笑顔」のお花でいっぱいになりました。



《編集後記》

一日レストランにご参加いただいたご家族の皆様、そしてボランティアの皆様によりこのような盛大な家族会「一日レストラン」を開催することが出来ました。心より感謝申し上げます。これからも楽陽荘で出会った人達が「楽陽荘に来てよかった」と思っただけのように職員一同努めてまいりますので、今後とも宜しくお願い致します。

インフルエンザや嘔吐、下痢症状の流行時期となりました。お年寄りの皆様の体調管理をして早期発見、早期対応に努めていきます。

広報担当：松木沙・豊田・喜井